

今週末 6月 18日 (土) はカラカス日本人学校創立 4 年目の運動会です！
子どもたち、教員、従業員、警備員全員で運動会準備のために汗をかいています。



カラカス日本人学校 創立41年目の運動会をみんなの力で成功させましょう！

今週末の6月18日(土)に開催する運動会に向けて、練習にも熱が入ってきました。和太鼓、ダンス、競技練習(綱引き、玉入れ、徒競走、大玉転がし、地球送り、チャンス走など)について、開会式・閉会式の練習や応援の練習に取り組んでいます。ひとりひとりの出番や役割が多いのが本校の運動会の特色であり、それを見事にやりきるのが本校の児童の素晴らしいところです。弁当の注文も、競技(綱引き、リレー)の申し込みも多数集まっています。参加者目標400名以上を目指して、創立41年目の運動会の成功を目指して、みんなで声かけをして参加者を増やしましょう。運動会は大きなお祭りです！



人前で堂々と発表できる力は、グローバル人材のための第一歩！ 全校集会

6月10日(金)に全校集会「ミニミニ学習発表会」を実施しました。4月の始業式から約2ヶ月を経過し、新しい学年、新しい学級、新しい先生のもとで学習した成果をみんなの前で発表する会でした。中学年は古文の暗唱、高学年はPCのプレゼンソフトを使っての校外学習のまとめの発表でした。自分が学んだことを堂々と発表することができました。着実にまとめる力や発表する力が身につけてきています。

カラカス日本人学校をもっともっと知り、もっともっと好きになるために…(その109)

カラカス日本人学校はみんなの大切な、大切な宝物です！ NO. 4

左から1985年・1990年・2010年・2015年の運動会の応援の写真です。2000年までは児童生徒数も100名前後だったので、応援団の数も非常に多く、応援団長も中学部の生徒が担当していました。写真から、その迫力や熱が伝わってきます。衣装やダンスにも創意工夫が見られます。この頃は児童生徒数が多かったので、ほとんど邦人、日系人で実施されていました。2000年以降になると、児童生徒数が激減し、20名以下の年が多くなり、現在のような邦人、日系人だけでなくベネズエラの方々も迎え入れ、競技や応援のスタイルも大きく変わりました。その結果、かえて今のほうが参加者総数は多くなっているのです。

